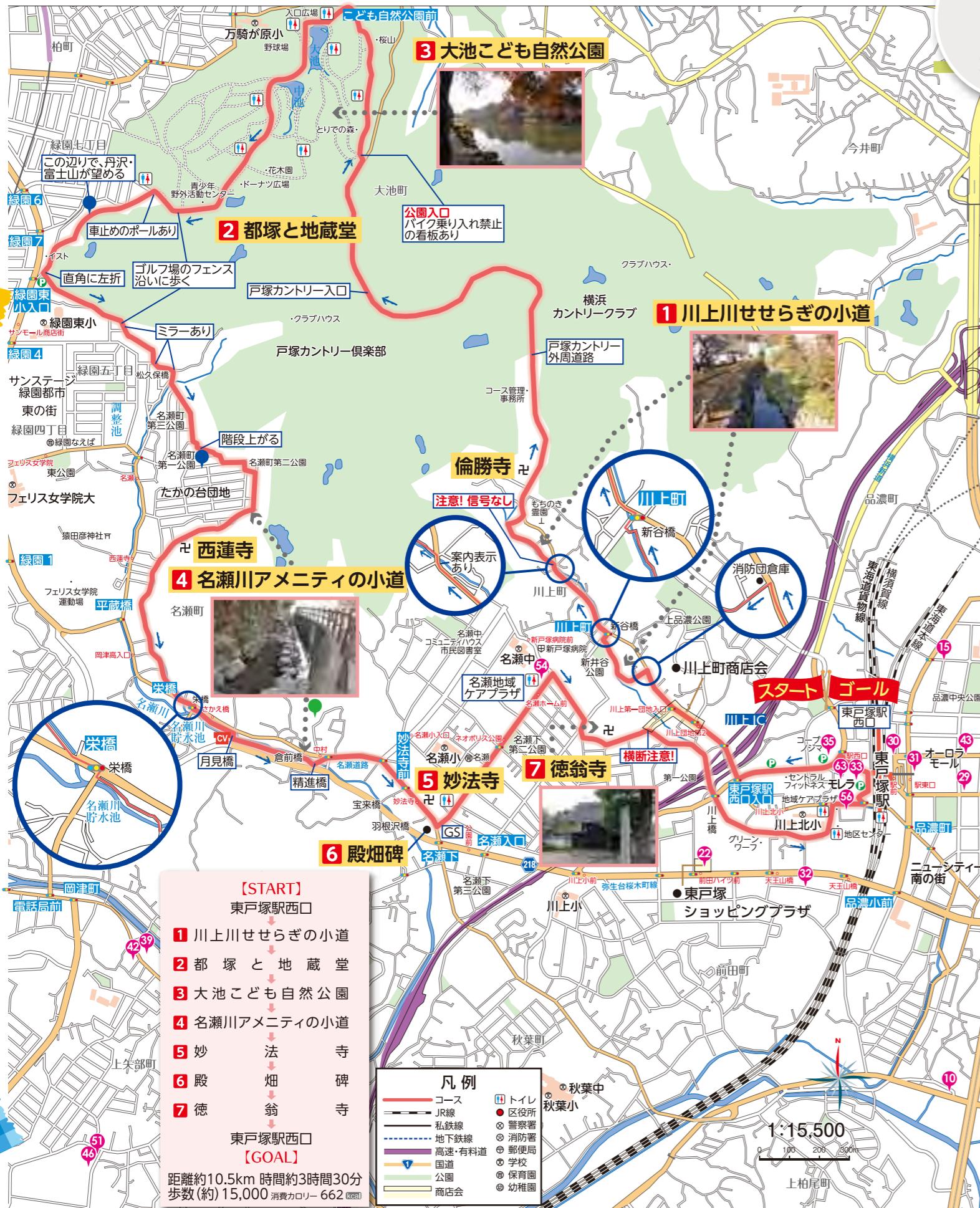


B

名瀬コース (名瀬の自然を訪ねて)



1 川上川せせらぎの小道

せせらぎの小道は川上川の上流にあり、距離は延べ約600m。快適・安全な散策路になっている。暑い夏には、木々のトンネルの下は涼風が吹き抜けている。



4 名瀬川アメニティの小道 … ホタル

平成元年に整備され、名瀬の豊かな谷戸景観の中、森と住宅地の間をぬるように流れる約600mの水辺のプロムナード。夏にはホタルを観賞できる。



2 都塚 (旧国境堀道の証) と地蔵堂

細い尾根道は昔の武藏国都筑郡二叉川村と相模国鎌倉郡中川村の国境の道で、武相堀道と呼ばれた。この付近からは遠く十ヶ国の山々が見えたと言われている。



3 大池こども自然公園 … 梅、桜、紅葉

開園は昭和47年6月で横浜市が管理し、総面積は約45万m²。鳥獣保護区で、かながわ美林・公園・探鳥50選にも指定されている。園内には大池・中池・桜山・梅林・野球場・こども遊戯施設(とりでの森など)・ふれあい動物園などがあり、梅、桜の時期には多くの見物客で賑わう花の名所。



道案内

東戸塚駅西口正面左側の階段を上り、ロータリー左側の歩道を直進し、駐輪場の建物を過ぎたら左へ進み坂を下る。信号「東戸塚駅西口入口」を渡り右折。川上地下歩道を直進。三つ目の信号「川上第一団地入口」を過ぎ、約100m先の消防団倉庫の手前の小道に入る。突き当たりが**1 川上川せせらぎの小道**になる。橋から道路に上がり、右折。信号「川上町」を横断、左折してすぐ柳橋を渡り、道路と並行した小川沿いの小道を進む。歩道がとぎれたら、左右を確認して反対側に渡る。約50m先左手に小さな案内板があり、川沿いに入ると再びせせらぎの小道となる。道なりに進み、柿の木橋を渡らず細道を直進。幹線道路を左折し約20分で戸塚カントリー入口。その先約200mのところに**2 都塚と地蔵堂**がある。更に200m進むと、バイク等乗り入れ禁止の看板が左にある。ここが**3 大池こども自然公園**の入口の一つ。公園には幾つもの散策路があるので自由散策。最後はドーナツ広場先の青少年野外活動センター(地図参照)前を通り公園を出て、車止めポールからすぐに左折。ゴルフ場のフェンス沿いをしばらく進み、左側の坂を上りフェンスを左手に見ながらさらに進む。フェンス沿いに最初の角を左折し、坂を下り、三つ目のカーブミラーを右折(ここまでずっとゴルフ場のフェンス沿いに歩く)。

松久保橋を渡り直進すると、右手に名瀬町第三公園。突き当たりを左折し、すぐ右の階段を上ると名瀬町第一公園、公園を抜けて階段を下り、道を左に左に曲って行くと名瀬

5 妙法寺 (経王山妙法寺) … 桜

日蓮宗の寺で、開山は日蓮聖人の弟子日昭上人と言われている。寺に奉安されている日蓮聖人の座像は14~15世紀の作とされ、市の有形文化財に指定されている。



6 殿畠碑

鎌倉時代、越後国の有力な豪族で、鎌倉幕府に出仕するため名瀬に屋敷を構えていた風間信濃守信昭公の屋敷跡が「殿畠」と呼び伝えられている。信昭公は妙法寺の敷地と建物を寄進した人。



7 徳翁寺 (曹洞宗徳翁禅寺) … 桜

道に面した茅葺きの山門が目を引き、春には参道の桜が見事。参道奥の墓地入口に立つ白い菩薩像は、すらりと背が高く優美。



町第二公園。突き当たりを右折し進むと**4 名瀬川アメニティの小道**に出る。この小道をしばらく進み、信号「栄橋」を名瀬川遊水池側に横断。川沿いに歩き、月見橋を渡り左折。さらに、倉前橋の先の精進橋を渡り信号を右折し歩道を進む。二つ目の信号「妙法寺前」を横断すると右に**5 妙法寺**。妙法寺の先の横断歩道を右に渡ると**6 殿畠碑**がある。妙法寺側に戻り、ガソリンスタンドの手前を左折、緩い坂を約660m進むと突き当たり左角に名瀬地域ケアプラザ。ケアプラザから右に真っすぐに進み、突き当たりの車道を右折。すぐの横断歩道を渡り、階段を上る。最初の角を左折し、道なりに下りながら進んでいくと左に**7 徳翁寺**の茅葺きの山門が見える。徳翁寺の先の横断歩道を渡り直進し川上川と並行した道を進む。会下橋を渡り右折、更に川沿いにしばらく進む。突き当たりの車道を右折すると右に東戸塚地区センターがある。信号「東戸塚地区センター前」を横断し、左側のエレベーターでR階へ。降りて左に進むと東戸塚駅西口。